

令和元年 7月吉日

経堂小学校PTA

会長

館野 貞俊

文化厚生委員長

加納 紀子

令和元年度 第一回家庭教育学級

「収納王子コジマジックの収育 ～お片づけができる子どもにする方法～」講演会のご報告

いよいよ夏休みが近づいてきました。梅雨明けが待ち遠しい今日この頃です。

去る6月25日(火)、今年度第1回家庭教育学級を開催いたしました。

講師には、「収納王子コジマジック」としてテレビ・雑誌・セミナー等で活躍されている

一般社団法人日本収納検定協会 代表理事 小島弘章氏をお招きし、「収納王子コジマジックの収育

～お片づけができる子どもにする方法～」をテーマに講演会が開催されました。

本校ランチルームには約80名近くの保護者の方々にお集まりいただきました。

コジマジック氏の軽快なトークと、ポイントを押さえたスライドや解説に、会場の空気が一体となり大変盛り上がりました。

終始笑い声が絶えない中、「片づけ、収納」のテクニックを直接伝授していただきました。

その「笑い」ながら「学ぶ」一部の様子を参加者アンケートと共にご報告いたします。

収育

とは？

* 一生ついてくる「お片づけ」！まずは大人が学んで片づけの楽しさを伝えよう！

★ 3ステップだけで収納上手になる方法 ★

①出す

*とにかく全部出す。まずは自分が良く使う場所、引き出し一つからやってみよう。

②分ける

* いるモノ、いないモノではなく、使っているか、使っていないかの「事実」に基づいて「3秒以内」で判断する。

③しまう

* 収納スペースは「使っているモノ」をしまう場所。使っているモノだけを使いやすい場所にしまう。



* 「分ける」のステップではまずは捨てるという考えを捨て、分ける事に集中する。
(分ける途中で写真の整理など脱線しないように。。。)

* 親の「根気」は子どもの「やる気」に繋がる。

・親が率先してやることで子どものやる気を引き出します。「いないモノはどれ？」ではなく「好きなモノ・ベスト10」など「ポジティブな問いかけをすることが大切。」と教えていただきました。

♡ 参加者の質問コーナー ♡

Q) 子どもの作った「工作や絵」などの「思い出の品」の整理はどうしたら良いでしょうか？

A) 作ったタイミングで子どもと一緒に写真に撮って「デジタル整理収納」することがおすすめ。作品にその日付を入れ、3か月など期間を決めて飾る。アプリなどでアルバムを作成し、切れ端をアルバムに貼るとより素敵な仕上がりに。最終的には子どものモノになるので、アルバムやDVDなどで渡すことができる。